

議会報告会 文教民生委員会 報告

みなさん、こんにちは。

文教民生委員会委員（委員長・副委員長）の〇〇〇〇でございます。

文教民生委員会を代表いたしまして、私から報告させていただきます。

まず、報告に先立ちまして、当委員会の活動内容に関して、簡単に説明させていただきます。文教民生委員会では、主に次の6つの事項についての審査を行っています。

1. 健康・福祉に関すること
2. 各種保険・医療に関すること
3. 学校教育に関すること
4. 生涯学習に関すること
5. 社会体育に関すること
6. 文化財に関すること

これらに関する議案が提出された場合、本会議において当委員会に付託されます。なお、付託後の対応につきましては、総務委員会と同じです。

本年第1回から第3回定例会で付託された議案の主なものとしては、

- ・館山市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について
- ・館山市いじめ防止対策推進条例の制定について
- ・館山市心身障害者医療費支給条例の一部を改正する条例の制定について
- ・国民健康保険や後期高齢者医療、介護保険特別会計の補正予算
- ・発議案「小中学校の遠距離通学費無料化の早期実施を求める決議」

などがあります。

このたびの議会報告会では、文教民生委員会からは「館山市いじめ防止対策推進条例」制定の経緯等についてなど、2点について報告させていただきます。

平成23年に起きた、滋賀県大津市の中学2年生のいじめ自殺事件で、学校と教育委員会の隠蔽体質が発覚、問題視され、大きく報道されたことをきっかけとし、全国的に「いじめ問題」への関心が高まり、その対策が求められるようになりました。

館山市におきまして、平成20年9月10日、市内の中学2年生の男子生徒が、自らの命を絶つという痛ましい事件が起きています。この事件においても「いじめ」が存在していた可能性があり、現在、第三者委員会を立ち上げ、調査を開始しようとしているところです。

館山市議会において、平成24年9月議会から、継続して複数の議員から「いじめ問題」についての行政一般通告質問がなされており、さらには平成25年第3回定例会で、文教民生委員会からの「発議案」として、「館山市の小中学校におけるいじめの根絶を目指す決議について」が出され、全会一致で可決しました。これら一連の議会としての対応と行政・教育委員会との連携により、ようやく平成27年第1回定例会で、「館山市いじめ防止対策

推進条例の制定について」が全会一致で可決し、この4月から施行されています。

この他の「いじめ」対策としては、小中学校ごとに「学校いじめ防止基本方針」が策定され、平成26年4月1日から運用されています。

また、平成25年3月に「いじめ相談室」が設置され、警察官OBが「いじめ相談員」として、平日午前10時から午後6時まで子供や保護者からのいじめに関する相談を受け付けています。

さらに、4月に施行された「館山市いじめ防止対策推進条例」に基づき、現在、いじめ防止等の対策を推進するための「館山市いじめ防止基本方針」の策定を進めており、7月1日から24日までの期間、パブリックコメントを実施したところです。

さらに、9月に開催された第3回館山市議会定例会におきまして、『「館山市立中学校生徒の自死といじめに関する第三者調査委員会」の委員の早期委嘱を求める決議」が議員発議により提出され、全会一致で可決しました。

これは、平成26年12月議会において、当該「第三者調査委員会」が設置されましたが、その後9ヶ月以上が経過しているにもかかわらず、ご遺族の意向との調整が難航し、委員の委嘱が進まないために、いまだに調査や審議が開始されていない事を受けて、市議会として決議したものです。

ちなみに、9月24日、委員の選考方法について、ご遺族との合意がなされております。

このように、文教民生委員会、あるいは議会として、「いじめ問題」に関して対応して参りました。

現在把握している市内小中学校における、昨年度のいじめ事案の報告件数は、小学校で46件、中学校で21件であり（小学校で4件未解決）、まだまだいじめの根絶には程遠い状況です。

子どもたちが安心・安全に学校生活を送れるような環境を一日でも早く実現するため、引き続き取り組んで参る所存です。

次に、「小中学校の遠距離通学費無料化の早期実施を求める決議」について報告いたします。

現在、九重・西岬・神余・畑地区から小学校・中学校に通学している児童・生徒たちは、費用の一部を自己負担し、路線バス、あるいは、スクールバスによる遠距離通学をしています。

これは、学校統合による遠距離通学の安全面等を考慮してのことですが、教育の機会均等の観点からすると、遠距離通学をしている児童・生徒だけが通学費の一部を自己負担するというのは、平等性に欠けるものです。

さらに、近隣の市町ではすでに遠距離通学費の無料化が実施されておりますが、本市においてはいまだに実現されておられません。

厳しい財政状況下ではありますが、市長公約でもあり、また、多くの遠距離通学者の家庭や当該地区の住民が強く要望されていることから、第3回館山市議会定例会において文

教民生委員会より発議し、全会一致で可決しました。

以上、文教民生委員会から、「いじめ問題」と「小中学校の遠距離通学費無料化の早期実施を求める決議」について説明させていただきました。

また、今回の報告に限らず、市民福祉の向上を目指し、市民の皆様とともに協力しながら、より住みやすいまちづくりを目指していきたいと考えております。今後とも、ご理解とご協力をお願いいたします。

以上で、文教民生委員会からの報告を終了いたします。